

リードマンコンテストで奮闘の

池田舞子さんを直撃！



共進会開催中、全国高校生リードマンコンテストも同会場で行われ、とわの森三愛高校に通い、ご実家が池田牧場の池田舞子さん（早来富岡）が出場。2015北海道ホルスタインナショナルシヨウで実施されたリードマンコンテストで上位入賞を果たしての全国大会出場となりました。

全国各地の高校生リードマンが集い牛を引き、少しでも美しい姿に見えるよう競い合いました。

コンテストでは上位入賞とはならなかったものの、多くの人が集まる中、日ごろの成果を披露しました。

コンテストを終えた池田さんは「今回は上位に入ることが出来なかった。今後は乳牛を通じて地域に貢献していけるような活動をしていきたい。そしていつかは共進会に出場できるような乳牛を育てたい」と夢を語ってくれました。



いがついトラクターにため息

共進会場で多くの人が集まっていたのが、酪農業に欠かせない専門器具の展示ブースです。

その中でひと際視線を集めたのは、スポーツカーでお馴染みのランボルギーニ社（イタリア）が製造したトラクター。

スポーツカーの印象が強いだけに、来場者からは驚きの声が上がっていました。



◆胆振の味覚を堪能◆

胆振管内の美味しい食べ物が集う食のイベント「いぶりマルシェ | Nあびら」も開催。

町内からも多数出店し、多くの方々に賑わいを見せていました。

中でも、あびらや・らび〜あが販売する数量限定「あびらのぱん」やNPO法人ココ・カラの「あんがすハンバーガー」が来場者に人気だったようです。



道路清掃に一役

全4日間の日程を終えた会場周辺で27日、町内で道路工事を行う道央環境株式会社の皆さんが、地域貢献の一環として会場周辺の町道及び道道およそ10kmの清掃活動をしてくださいました。

7時間ほどの作業で、40ℓのゴミ袋5つ分のごみを収集。ボランティア活動に参加した作業員からは、「ごみを道路に投げ捨てる行為は景観を悪くするだけでなく、交通事故の危険性も招く。キレイに使ってほしい」と話していました。

